

高円宮杯 JFA 第 29 回全日本ユース(U-15)サッカー選手権大会中国地域大会要項

- 1 主 旨 (一社)中国サッカー協会は、日本サッカー界の将来を担うユース(15 歳以下)の少年たちのサッカー技術の向上と、健全な心身の育成を図ることを目的とし、第3種年代の加盟チーム全てが参加できる大会として本大会を実施する。
- 2 主 催 (一社)中国サッカー協会(一財)岡山県サッカー協会
- 3 主 管 (一財)岡山県サッカー協会(一財)鳥取県サッカー協会
- 4 後 援 岡山県・鳥取県
- 5 特別協賛 (株)モルテン
- 6 期 日 岡山会場:11月3日(土)、11月4日(日)11月10日(土)、11日(日)
鳥取会場:11月3日(土)、11月4日(日)
- 7 会 場 11月3日、4日:美作サッカー・ラグビー場第2, 第3補助競技場(人工芝)(岡山県)
ドラドラパーク、大山太陽の丘(鳥取県)
11月10日:灘崎多目的グラウンド(岡山県)
11日:NTNグラウンド(岡山県)
- 8 参加資格 (1)各県サッカー協会に第3種または女子に加盟登録したチームであること(準加盟チームを含む)
(2)高円宮杯 JFA 第 30 回全日本ユース(U-15)サッカー選手権大会中国地域大会(以下本大会)に出場する選手は、都道府県大会プレーオフにおいて他のチームで参加していないこと(U-15リーグを除く)。
(3)中学校体育連盟加盟チームは、その中学校に在籍し、かつ、本協会の女子加盟チーム登録選手を、移籍手続を行うことなく、本大会に参加させることができる。ただし、登録している女子加盟チームが本大会に参加している場合を除く。
(4)本協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては同一クラブ内のチーム間であれば移籍手続を行うことなく本大会に参加させることができる。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は第4種年代のみとし、第3種およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
(5)選手数が不足している同種別の複数チームによる「合同チーム」の大会参加については、次の条件を満たしている場合においてのみ認めることとする。但し、11名以上の選手を有するチーム同士の合同は不可とする。
a.合同するチームおよびその選手は、それぞれ(1)および(2)を満たしていること。
b.極端な勝利至上主義を目的とする合同ではないこと。
c.大会参加申し込みの手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、代表チームが行う。
d.合同チームとしての参加を当該都道府県サッカー協会第3種委員長が別途了承すること。
- 9 参加チーム 参加チームは、次の(1)~(3)により選出された16チームとする。
(1)各県代表1チームの5チーム
(2)開催県枠(岡山県・鳥取県)各1チーム合計2チーム
(3)中国プロGRESSリーグに参加している9チーム(本年度のリーグの2位~10位)
- 10 競技方法 (1)16チームによるノックアウト方式とし、1次ラウンド(1、2回戦)を岡山県(主催県)鳥取県の両県で行

う。

(2)決勝ラウンド(準決勝、決勝)は、主催県で行う(3位決定戦は行わない)。

(3)試合時間は80分とし、インターバルは原則として10分(前半終了から後半開始まで)とする。規定の競技時間内に勝敗の決定しない場合は、20分(前・後半10分、インターバルなし)の延長戦を行い、なお決しない場合は、PK方式により次回戦進出チーム及び代表チームを決定する。

(4)延長戦に入る前のインターバルは5分とする。

(5)PK方式に入る前のインターバルは1分とする。

11 競技規則 大会実施年度の(公財)日本サッカー協会「サッカー競技規則」による。

12 競技会規定 以下の項目については本大会の規定を定める。

(1)競技のフィールド

天然芝あるいは人工芝とする

(2)ボール

試合球はモルテン社製『ヴァンタッジオ 5000 プレミア』とする。

(3)競技者の数(大会参加申込した最大30名の選手のうち、各試合の登録選手は最大18名とする。)

① 競技者の数:11名

② 交代要員の数:7名以内

③ 交代を行うことができる数:5名以内

(4)役員の数

ベンチ入りできる役員の数:5名以内

(5)テクニカルエリア:設置する

戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ1人の役員が伝えることができる。

(6)競技者の用具

(1)ユニフォーム

a.(公財)日本サッカー協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。ただし、2019年3月31日まで旧規程による運用を許容する。

第5条[ユニフォームへの表示]※該当のみ抜粋

・GK グローブ・キャップへのチーム識別標章・選手番号・選手名の表示

・両肩・両脇・両袖口・両腰脇・両裾に表示できる製造メーカーロゴマークの幅(10cmから8cmに変更)

・同一の製造メーカーロゴを帯状に配置する場合のロゴマーク間の距離

b. Jクラブ傘下のチームについては、(公財)日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし1部でも仕様が異なる場合は認められない。

c. ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込に登録し、各試合に必ず携帯すること(FP・GK用共)。本大会に登録されたものを原則とする。

d. シャツの全面・背面に参加申込にて登録した選手番号を付けること。

e. ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。

f. ユニフォームへの広告表示については(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。ただし(公財)日本中学校体育連盟加盟チームは連盟規程によりこれを認めない。

- g. ソックスの上にテープを巻く場合、そのテープ等の色はソックスの色と同じものに限る。
- h. 19番以降の番号のないチームは、試合登録番号として試合毎の変更も認める(最小限にとどめること)。

(7)試合時間

①試合時間は80分(前後半各40分)とする。

ハーフタイムのインターバル(前半終了から後半開始まで):原則10分間

(2) 80分で勝敗が決しない場合、20分(前後半各10分)の延長戦を行い、なお決しない場合はペナルティキック方式により勝利チームを決定する。

延長戦に入る前のインターバル:原則5分間

延長戦ハーフタイムのインターバル:なし

PK方式に入る前のインターバル:原則各1分間

(3) アディショナルタイムの表示:行う

(8)マッチコーディネーションミーティング

競技開始時間の80分前に実施する。

(9)その他

第4の審判の任命:行う

負傷者の対応:主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される。

13 懲 罰

- (1)本大会の予選は懲罰規定上の同一競技会とみなし、予選終了時点での退場・退席による未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する。
- (2)本大会は、(公財)日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
- (3)大会規律委員会の委員長は(一社)中国サッカー協会第3種委員長とし、委員については(一社)中国サッカー協会第3種委員会委員とする。
- (4)本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- (5)本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については規律委員会において決定する。本協会諸規定および本記載事項にない事例に関しては、大会規律委員会にて決定する。

14 大会参加申込

- (1)1チームあたり35名(役員5名、選手30名)を最大とする。
- (2)所定の申込書に必要事項を記入し、下記宛にeメールにて送付すること。
- (3)組合せ等の連絡は、申込書に記載されているEmailアドレスに送信する。
- (4)大会参加料は10,000円とし、下記口座に振り込むこと。なお、決勝ラウンド(準決勝・決勝)に進出したチームは、追加の参加料10,000円を徴収する。(大会本部に支払うこと)

【振り込み先】一般財団法人岡山県サッカー協会第3種委員会 委員長 杉本秀夫
口座番号:中国銀行西大寺支店 131-2517930

- (5)申込締切日は、平成30年10月26日(金)正午までに必着のこと。
- (6)申込先 〒704-8112 岡山市東区西大寺上1-20-60(岡山市立西大寺中学校)
杉本秀夫 FAX086(942)3819 携帯 090-2867-5547
Eメールアドレス:skpps565@yahoo.co.jp
- (7) 参加申込票には必ず選手番号を記入のこと。

- 15 傷害補償 試合会場では、応急処置のみ主催者の責任(主管サッカー協会含む)とし、参加者全員は、参加チームの主体のもとに必ず傷害保険に加入しておくこと。
- 16 組合せ 平成 30 年 8 月 2 日(木)に(一般社団法人)中国サッカー協会第3種委員長会において抽選決定する。
- 17 その他 (1)参加資格等、大会規定に違反し、その他不都合な行為のあった時は、そのチームの出場を停止する。
(2)各会場の使用については、会場責任者の指示に従うこと。
(3)本大会要項に規定されていない事項については中国第3種委員会において協議の上、決定する。
(4)メンバー提出用紙は事務局で作成した雛形を使用し、マッチコーディネーションミーティングで3部提出すること。
(5)マッチコーディネーションミーティングは、各試合開始時間の 80 分前に開催する。両チームのユニフォームの決定、諸注意事項の説明等を行う。
(6)ベンチは、組合せ表の上(左)側のチームが本部よりピッチに向かって左側のベンチとする。
(7)各チームの登録選手は、原則として JFA 発行の選手証を持参すること。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。
※選手証とは、JFA WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを指す。画面での表示の場合はチームの責任において円滑に表示が行えること。
(8)本大会の上位 1 チームは 2018 年 12 月 22 日より行われる高円宮杯 JFA 第 30 回全日本 U-15 サッカー選手権大会への出場の権利と義務を有す。
(9)本大会の優勝チームは後日 JFA より送付される高円宮杯 JFA 第 30 回全日本 U-15 サッカー選手権大会参加申込用書式を用いて提出期日までにエントリーを済ませること。